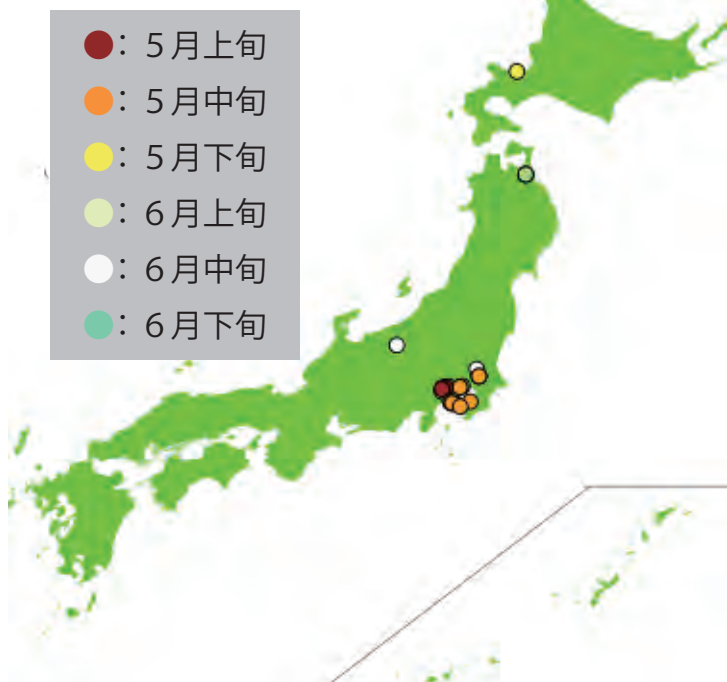


# 巣箱調査の結果報告 2013

巣箱調査では、各地に設置された巣箱での巣立ちの状況をもとに気候変動に伴う鳥の繁殖時期の変化をモニタリングしようとしています。

各地からの情報を見ると、例年、関東地方では5月中旬のシジュウカラの巣立ち報告が多いのですが、2013年は5月上旬の報告が多く早い個体が多くいて、また5月下旬のやや遅い個体も多くいたことがわかりました。今年は3月の気温が高く、その後寒くなったので、早い個体と遅い個体がでたのだと思われる。

2011-12年の情報



2013年の情報



埼玉県秩父では、毎年10個の巣箱を設置して、ヤマガラ（ヤマガラ）の繁殖時期をモニタリングしています。その結果も似た結果で、今年は繁殖開始時期が早いことがわかりました。

4年間の結果は、森の葉が開葉する時期の早い年は、早く繁殖し、遅い年は遅く繁殖していました。

ヤマガラには、気候変動に応じて繁殖時期を変える能力があるのではないかと思います。

